



横浜市立田奈小学校 学校だより

平成27年 8月27日

9月号



みのたなくん

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/tana>

校長 二瓶 光代
Tel 045-981-0009

そろえられた靴

校長 二瓶 光代

今年の夏休みも、厳しい暑さの日が続きました。子ども達はこの夏休みにかけてえのない体験をしたことと思います。下の写真は、猛暑の夏休みに練習を続けたトランペット鼓笛隊の子ども達の靴を写したものです。夏休み中の練習では、防犯上昇降口を閉じているため、音楽室に通じる渡り廊下で靴を脱いでいますが、自分の靴をきちんとそろえて置いていることが分かります。毎年夏休みにこの風景を見ると、子ども達の心の育ちを感じます。自分の持ち物や後から来る友達に気を配ることができているのです。田奈小学校のトランペット鼓笛隊は、指導を地域の方にお願いし25年も続いている活動です。25年もの間、地域の方がご自分の仕事をやり繰りして、指導し続けてくださっているのです。楽器の技能を身につけることはもちろんですが、自分のことは自分で考え、責任を持って行うという自立的な態度や人とのかかわり方を身に付けるというように生き方を学ぶ場でもあります。そして、この夏もトランペット鼓笛隊の子ども達は、成長した姿を見せてくれました。

あかね台祭りをめざして、今年は7月23日～31日まで毎日1～2時間練習を行いました。全体練習が始まるまでの約10分間は、質問に來たり、音程を整えたりと自分で考え時間を無駄にすることなく過ごしました。運動会では、27年度の新しいメンバーとなりわずか2ヶ月という姿を見ていただきましたが、夏祭りでは新たな2曲を加え、合計5曲演奏することを目標に、取り組んできました。出演日である8月1日は、連日の猛暑の中でも特に暑さが厳しい日となりました。子ども達は、会場に到着すると荷物の整理や休憩の後、自分でベレー帽とスカーフを身に付け出演に備えました。そして、本番で練習の成果を存分に発揮しました。

演奏後の子ども達は、「やり遂げた。」という満足感あふれる表情になっていました。暑さの中、子ども達が無事に演奏できるよう、田奈小職員13名は学校での音出し、会場までの移動、待機、出演中など対応しました。地域の指導者の方は、曲紹介を短くするなどの工夫をしてくださいました。楽器運搬などの保護者

協力者の方々、参観の保護者の方々、祭りの実行委員の方々からも多くのご支援をいただきました。トランペット鼓笛隊は、昨年度から指導者の方が新たに2名（保護者の方）増え、また、保護者の方に楽器運搬などのご協力をいただきながら、田奈小学校の特色ある教育活動の一つとしてますます輝きを放っています。子ども達は演奏終了後、秋の地域行事参加に向けて楽器を自宅に持ち帰りました。まだまだ練習は続きます。